

北近江 一豊・千代特集



今回のランチタイムガイドは駅弁をご紹介します。

JR米原駅近くにある「お弁当の井筒屋」。同社は創業117年の老舗で、1889(明治22)年に東海道線が開通するのと同時に駅弁販売を始めた。

早速、一番人気の「湖北のおはなし(1,000円・1日30食限定)」をいただいた。唐草模様の風呂敷に包まれた旅情あふれる弁当は、黒豆おこわ(季節によって変わる)、鴨ロース、えび豆、めたなど湖北の郷土料理が中心。卵焼きや小芋の丸煮、赤かぶら、ゴボウなどが彩りを添える。おこわの下には桜の葉が敷かれ、ほのかな香りに心が癒む。

お口直しの鮎はサイコロに入って「5」の面を上にして添えられている。「ご縁がありますように」との心遣いがうれ

しい。「湖北のおはなし」は1987年の発売以来リピーターが多く、観光客だけでなく出張中の



ビジネスマンが途中下車して買っていくほどという。

他にも「元祖鱒寿司(1,100円)」も人気で、1月からは新メニューの駅弁「御出世あそばせ」も登場。駅弁は米原駅構内以外にも長浜駅構内や井筒屋本社でも購入可能。

湖北の車窓をながめながらおいしい駅弁を味わいたい。(取材・田中)



株式会社井筒屋... Oh!Me持参の方 パックのお茶1つプレゼント

近江パノラマ写真 近江パノラマ写真はこちらから gaido.jp/0714



一豊・千代関連イベント

長浜 北近江 一豊・千代博覧会

北近江、長浜の地で出世の足がかりをつかんだ一豊と千代。長浜市内では二人に焦点をあてた特別展が各施設で開かれています。夢と絆で結ばれた二人の半生をたどってみませんか?

1 一豊・千代歴史館... 羽柴(豊臣)秀吉の出世城で、山内一豊も3代目城主をつとめた。

2 一豊・千代物語館... 一豊が長浜城主だった頃の長浜曳山まつりなどを紹介し、床一面の大地図では長浜と北近江の戦国史が体感できる。

3 一豊・千代夫婦館... 本道や大広間は伏見城の遺構とされ、台所門は長浜城の大手門を移築したと伝わる。

3館共通券1,000円(20名以上900円) ※通常入館料計1,500円

虎姫 戦国時代の虎姫 山内一豊と田中吉政展... 戦国時代の虎姫町にゆかりのある武将、山内一豊と田中吉政に関する展示を行う。

米原 一豊を支えた妻・千代... 千代は、米原市で生まれたとされ、一豊の母・法秀院の墓も道の駅近くにある。



私のチャレンジ人生



猛勉強でチャンスをつかむ

35歳でサラリーマンをやめて会社を興した私が初めてもらった注文は「貼るお灸の台座に使う粘着テープを型抜きして欲しい」というものだった。

問題は粘着テープとそれをカットする刃だ

った。そこで私は、粘着テープの紙の開発から始める必要があると考え、原料になるパルプについて調べたり、紙すきを試したりすることにした。

例えば、パルプはどこの産地の針葉樹を何%まぜたらいいか?...紙すきのプレスの圧力はどれくらいが最適なのか?...といったことを必死に勉強し、製紙会社と何度もやり取りを繰り返しながらテープの開発を進めていった。

一方、刃については、粘着テープが付着しない特殊な刃を開発する必要にせまられ、金属についての勉強も必死に頑張った。その甲斐あって、ある時、刃の仕上げ工程の「焼き入れ」の具合によって、粘着テープが付着しないことを発見、ついに「テープが付着しない特殊な刃」を開発することに成功した。

お灸がブームになりつつあったこともあり、この開発は大ヒットし、仕事はどんどん増えていった。

1988(昭和63)年に甲西町(現湖南市)に工場を移転させ、さらに1990(平成2)年には土山町(現甲賀市)に自社の工場を建設。当

社のような加工業者の中では最も早いうちからクリーンルームを採用するなど、設備投資に重点を置き、より精度の高い製品づくりを目指した。

そして、より一層の事業拡大をめざし、新規顧客開拓に乗り出すことにした。私が開発した粘着テープの切断技術は他の分野にも応用出来るものだった。例えば、医療用テープ、印刷機械のコネクターや電子部品など、大手メーカーが参入しにくい「少量多品種」の分野で次々と得意先を開拓していった。

幸い、かつての仕事仲間も加わってくれ、営業マンたちの活躍で事業は順調に拡大。2003(平成15)年には水口に本社と工場を移転、翌16年は第2工場も新設した。



今から間に合う! おでかけカレンダー

2/11(祝) 日野 日野ウインドアンサンブル 第7回 定期演奏会

2/14(火) 野洲 「基礎」からはじめる音楽表現の指導法

2/17(金) 栗東 さくらライブミッションAct.12 トレスアミーゴス

2/25(土) 近江八幡 金子鉄心&藤沢祥衣 from 輪座 ~ 輪のひびきコンサート ~

2/19(日) 彦根 ひこね室内楽フェスティバル

2/26(日) 近江八幡 春待ち寄席

イベント情報は変更される場合があります。ご了承下さい 価格は全て税込みです

PRESENT 北近江一豊・千代博覧会公式ガイドブック

St.Valentine's Day 2006 バレンタインギフト

挑戦する姿勢から新しい波 (WAVE)が生まれた

毎日新聞・滋賀情報紙 Oh!Me広告料のご案内

毎日新聞のご購読申し込み

まいまいクラブ

アイの短歌